

科 目 名	高齢者臨床心理学					開 講 キャンパス	神 埼
担 当 者	長 野 恵 子						
開 講 年 次	2	開講期	後期	単位数	2	必修・選択	選択・必修（介護）
授業の概要 及びねらい	高齢者の心理的特性や心理的援助法を概説する。知識としての心理学にとどまらず、自分自身の老いへのひいては、死への準備教育としての意味も含め、老いへの関心が深まるように高齢者の心理的支援の視点を説明する。						
授 業 の 到達目標	1) 加齢にともなう心理的特性の変化を説明できる。 2) 高齢者に対する心理アセスメントの基本的考え方を理解できる。 3) 高齢者に対するカウンセリングの基本的な考え方を理解できる。 4) 回想法、芸術療法、動作法などの心理的援助法の基本的な考え方と実施方法を説明できる。 5) 高齢者の健康と生活面への影響について理解できる。 6) 認知症高齢者の主観の世界について関心を持てる。 7) 認知症高齢者の心理的ケアのポイントを理解できる 8) 介護家族及び介護者のストレスについて理解できる。 9) 高齢者と死の問題について関心を持てる。 10) 高齢者支援のための保健医療職との連携を理解できる。						
学 習 方 法	講義、DVD視聴、実践家による講話、グループ討論						
テキスト及び参考書等	テキスト：「高齢者理解の臨床心理学」稲谷ふみ枝著、ナカニシヤ出版						
評価基準・方法	到達目標						
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現	評価割合%		
定期試験							
小テスト等	◎	○	◎		70		
宿題・授業外レポート	◎	○	◎	○	20		
授業態度			◎		5		
受講者の発表							
授業への参加度			○		5		
その他							
合 計						100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	ライフサイクルと高齢期の心理的課題（喪失体験、老性自覚）						
第 2 週	加齢による心理特性の変化①（生理的变化と精神的機能の変化、知覚、記憶）						
第 3 週	加齢による心理特性の変化②（知能、性格）						
第 4 週	認知症高齢者の心理①（DVD視聴）					レポート課題①	
第 5 週	認知症高齢者の心理②中核症状と周辺症状、BPSD の理解						
第 6 週	認知症高齢者の心理③主観的世界の理解と心理的支援の視点（当事者に関する DVD 視聴）					レポート課題②	
第 7 週	高齢者と健康（高齢者の疾病と生活上の留意点）						
第 8 週	高齢者への心理的アセスメント					【小テスト①】	
第 9 週	高齢者の心理療法①回想法					レポート課題③	
第 10 週	高齢者の心理療法②芸術療法						
第 11 週	高齢者の心理療法③動作法						
第 12 週	高齢者と死の問題をめぐって（DVD視聴）					レポート課題④	
第 13 週	高齢者の家族の問題と介護者のストレスについて						
第 14 週	高齢者のケア実践へ向けて（保健医療職との連携、チームアプローチ）						
第 15 週	講義の復習、テスト結果のフィードバックとまとめ					【小テスト②】	
第 16 週							
備 考	授業中に配布する資料等を事前に読んでくること。専門用語に関するチェックテストを行うので、復習しておくこと。						